

保存会だより

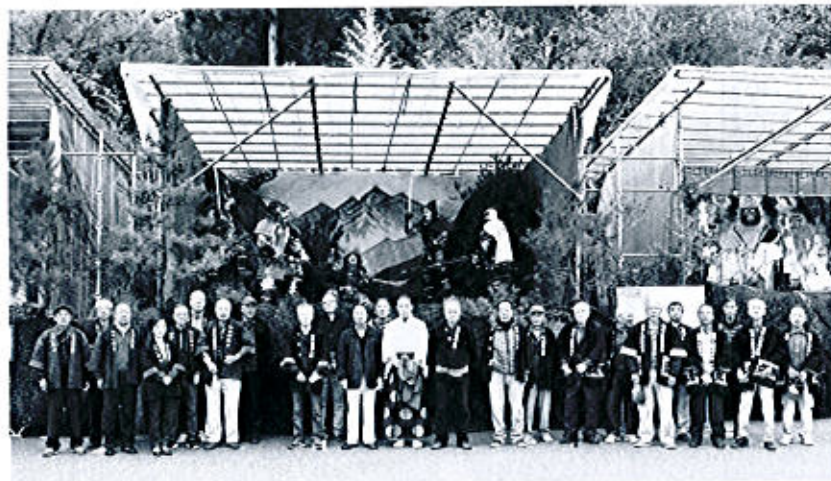
発行
徳高人形・
御船祭保存会

穏やかな秋

伝統ある人形展示

当会の第十二回徳高文化協会徳高文化祭展示が北神苑にて十月二十五日～十一月七日の期間展示された。

本年も昨年から続く新型コロナウイルスの影響により徳高神社の子供祭・例祭御船祭も御船の曳行は実施されなかったが、当会は人形展示を行う事とした。二年続けて御船を見る事が出来ない方に見ていただき、来年の徳高神社式年遷宮徳高人形ものごたりの告知も行う事を目的とした。



展示初日の開会セレモニーでは小林千尋会長が「短い期間の内に展示して頂いた。気合を入れて迫力のあるものが出来た。」と協力に感謝を述べた。

来賓の徳高神社徳高光雄宮司は「二年間御船祭が無く残念であったが、研鑽の成果が出ている。来年の徳高人形ものごたりに協力をお願い致します。神社としてPR活動をしてまいります。」と挨拶を頂いた。

各場面説明は小平教室が松本城伝説「袖留橋の別れ」は小笠原松本城主が大坂夏の陣に出陣する時にあった実話であり、地元の話を知ってもらうために展示した。今でもその橋の名は場所を移し残っていると説明がされた。

牛流教室源氏物語「根井大弥太 粟津原で弁慶と一騎打ち」は以前より御船祭に飾ろうと話していた場面を今回作り展示したと説明がされた。

保尊教室平家物語「清盛入



▲根井大弥太 粟津原で弁慶と一騎打ち



▲袖留橋の別れ

道の最後」は今の新型コロナウイルス感染症は清盛の最後と重なる気がし、早く感染症が収まることを願い展示したと説明がされた。

展示期間中は天気も良く新型コロナウイルス感染者も全国的に減少して緊急事態宣言が解除され県外より神社に多くの人々が参拝に訪れ見学していたり、境内で開かれたクラフト市に訪れた人が見学していた。

人形を見た子供からは「刀がかっこいい。」とか間違った絵を見て「怖い。」と目をそむける姿があった。



▲清盛入道の最後

穂高南小と穂高駅で迎える穂高人形

南小学校玄関に展示する人形展示は春休み期間中に牛流教室が飾り替えを行い「明智光秀竹槍に死す」が飾られた。解説書にはあえて漢字にふり仮名を付けず「歴史の勉強や文字の読み方の勉強もしてもらいたい。」と代表の竹内敏夫さんが話をされた。

穂高駅では三月七日小平教室により改札前に展示される人形が飾り替えられた。

本年は「川中島の戦い 龍と虎一騎打ち」と題され謙信が信玄に切りかかる場面が飾られた。

作業中は興味深く見ている子供や乗降客もおり展示を楽しむにしている様子があった。



地元伝える穂高人形の制作工程を展示

十一月十三日と二十日小平教室では穂高人形やその作り方を多くの区民に知ってもらうために穂高町区公民館にて展示を行った。

町区公民館長をはじめ役員の方々がコロナ禍により例年の行事やお祭りもなく、何かが出来ないかと話をしておりその中で公民館行事として小平教室代表藤原園廣さんや教室の人達により今回の展示が行われた。

頭、手足の作り方を順を追って解説し、鎧の作り方を部品によって展示し完成品も含めて飾られた。また、過去の御船祭の写真も展示され、懐かしそうに見る区民の姿も有った。

この展示は区民に人形作りを知って理解を深めたり、教室の参加者を増やし伝統の継承をして行きたいとの目的も有った。



穂高ライオンズクラブより心強い支援

穂高ライオンズクラブ（会長穂高光雄）より活動援助の為の寄附金を頂いた。

本年より穂高ライオンズクラブでは奉仕活動の一環として安曇野の伝統文化継承の為に活動している当会を選び支援活動



を行うこととなった。

文化祭展示開会式に先立ち穂高会長より小林会長に寄附金が渡された。

穂高会長は、「一層努力して穂高人形の伝統文化継承をするために頑張ってもらいたい。」と励ましの言葉を頂いた。

穂高人形ものがたりに準備着々

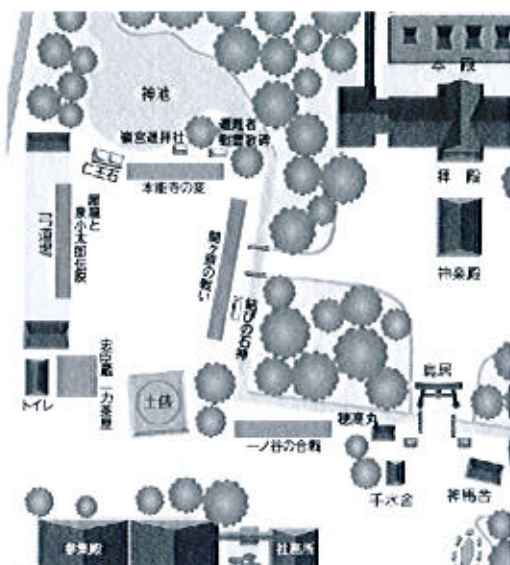
来年四月二十九日～五月十五日の十七日間開催される穂高神社式年遷宮奉祝穂高人形ものがたりに向けて各奉仕団体により展示に向けて人形作りや道具作りなど準備が進められている。

展示場所は南神苑にて行われる。

- ① 忠臣蔵 一力茶屋（睦友社）
- ② 犀籠と泉小太郎伝説（睦友社）
- ③ 本能寺の変（七星会）
- ④ 関ヶ原の戦い（一真会）
- ⑤ 一ノ谷の合戦（健壮団）

ぜひ来春森の木々を背景に飾られる迫力有る人形絵巻をお楽しみにお待ち下さい。





▲飾り物場面予定場所



着物御寄進御礼

この一年間に人形や御船の飾り物に必要な着物類の寄付をお寄せいただき心より御礼申し上げます。

着物・帯計一三五枚 髪・かんざし一二点 萱等二点頂き誠に有難うございます。今後有効に使用させて頂きます。

寄付者名は左記の通り。(順不同)

春日井市	柴山主税・智恵子	松本市	中村真岳
松川村	小林恵子	安曇野市	有限会社スズキ
安曇野市	藤原正俊	安曇野市	遠藤護子
安曇野市	上條幸宏	安曇野市	古田吉昌
安曇野市	小林由起	安曇野市	崎元恵子

本年も多く寄付を頂きました。その中に、県外の方より昨年に続き着物の寄付を頂きました。

着物・萱類等についての寄付は引き続き事務局穂高神社社務所にて受け付けておりますので、今後もし協力をお願い致します。

役員改正

五月二十日に開催された総会（新型コロナウイルス感染症予防につき理事会を総会に充てる）により小林千尋会長 大内善司副会長が再任され、等々力区より小林信二氏 穂高区より尾台鞆一氏が副会長として就任した。(任期二年)